



31st

# 藤枝南ロータリークラブ 会報

例会：毎週金曜日  
会場：小杉苑 藤枝市青木2-35-30  
TEL：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内 藤枝市藤枝4-7-16  
TEL：054-646-3919 FAX：054-643-2000  
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2021-22年度  
会長：竹田敏和 幹事：望月 誠  
副会長：梶井 勉 副幹事：鈴木寿幸

## 例会 第1420回 通常例会/小杉苑

ソング：われら日本ロータリアンの歌、われら海の子 ソングリーダー：村松章典君

### 会長挨拶

竹田敏和君



今日は第1回目のガバナー補佐訪問例会です。

2620地区静岡第4グループガバナー補佐、小谷幸一様、同じく事務局長、鈴木良太

様、藤枝ロータリークラブ第50代会長、江崎晴城様、幹事、山田賀昭様、平野純也様がお見えです。みなさまようこそおいでくださいました。

藤枝ロータリークラブは、今年度50周年を迎えました。4月8日が創立記念日です。ちょうど金曜日にもなり、その日は例会として藤枝クラブの創立記念例会に参加させていただき、一緒にお祝いをさせていただくつもりです。皆様も、楽しみにしててください。

水曜日、藤枝クラブ訪問の後、池谷勇さんに会いに行ってきました。とても元気そうで、顔色も良かったです。ただ、まだ治療中で週2回通院し、今月末に再入院されるということでした。皆さんによろしくとおっしゃっていました。

7・30日の例会は、初の交流例会です。ごみ問題について話し合っていたらこうと思います。7/10の日経新聞にこんな記事が載っていました。

“全国のごみ処理費用は年間2兆円を超えている。増加傾向にあり10年前に比べ1割増えた。環境省が3月にまとめた一般廃棄物処理の2019年度実態調査によると1日1人当たり排出量は、918g。都道府県で最少は長野県の816g。静岡県は884gで全国で8番目です。ガバナー補佐の地元、掛川市は、629gと人口10万人以上50万人未満の自治体では、全国で2番目に少なかった。処理施設の閉鎖をきっかけにごみ分別や再資源化に06年から力を入れている。自治

会役員や、地区ごとのボランティア「クリーン推進員」が市全体で1000人。ごみ収集日の朝に集積所を巡回して住民が正しくごみを出しているか指導するうえ、事業所を訪れて分別の徹底を促す。08年には、ごみ袋を記名制として、名前や地区の記入を義務付けた。25年には580gに抑える目標も掲げている。“とのことでした。

ごみの分別を強化し、リサイクルできるものは再利用していくという姿勢は、今日から私たちにまねできることです。

### 出席報告

佐野博己君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
42/51 82.35%	48/51 94.11%

(1)欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 阿井君 ○池ヶ谷君 ○植田君 ○笠原君 ○加藤君
- 川口君 ○佐野裕君 ○早川君 ○瀧脇君

食事準備数	食事提供数	残	累計残
48	48	0	4

パーフェクト例会数：😊

欠席連絡は、前日までお願いします

### スマイルBOX

佐野博己君

- ・本日はご挨拶の機会を与えて頂き誠にありがとうございました。本クラブは今年度、創立50周年を迎えます。今年も親しく交流頂ければ幸いです。一年よろしくお祈りします。

藤枝RC会長 江崎晴城君  
幹事 山田賀昭君  
幹事 平野純也君

## ■ ガバナー補佐挨拶

静岡第4グループ ガバナー補佐 小谷幸一様



今年度ガバナー補佐を務めさせていただきます。小谷でございます。私のロータリー歴は この1月でまだ17年でございます。

ロータリーに関しては、まだまだ「浅学非才の身」でございますので何卒ご支援の程 宜しく願い申し上げます。

この2年間、コロナ渦で例会も含め、クラブ事業もままならない中でございました。会員の皆様も同様でございますが、特に会長・幹事様は、思入れのある年度で さぞ、もどかしい思いでお過ごしだったこととお察しを申し上げます。

今年度も、ワクチン頼みと進化する変異株（デルタ株）の恐怖、また、23日から開催されるオリンピック・パラリンピック等で心配な要素は山積でございます。ただ、これからのロータリー活動の在り方を考えさせられる良い機会ではと捉えさせていただきます。

最近目に留まった言葉をご紹介します。

「ありふれた日常こそが奇跡 私たちのありふれた日常こそが特別であり、奇跡そのものです。だけどね、どんな一日もすばらしい。よかった日もダメだった日も、等しくかけがえのない一日なのです。人生を有意義にするのも、つまらなくするのも、あなた次第ですから。」というちょっと考えさせられる言葉でございます。

ちなみに、私も昨年の10月に高齢者の仲間入りをさせていただきました。

この7月に照準を合わせまして、強行突破で、先月の28日に2回目の接種が終わっております。近くにお寄りいただきましても 安心・安全の小谷でございますのでお気軽にお声掛けをお願い申し上げます。

本日は、沢山の時間をいただいておりますので、改めて自己紹介をさせていただきます。

生まれは、昭和30年でございます、満65歳で

先程の通り、高齢者1年生でございます。

生業は、掛川市の東側で旧国一沿いで、中遠機械と申しまして名前の通り機械屋、建設機械の販売・修理をさせていただきまして現在は、建設関連で建設資材と補修・補強工事に携わらせていただいております。

この7月で60期のスタートでございます。

ロータリー歴は、2004年に掛川クラブに入会しまして、17年目を迎える 1月に入会いたしました。5月に会員メンバーから幹事の要請ありまして、もう少し覚えてからとお断りすると、パスト会長から「ロータリアンは断らない」とお叱りを受け、しぶしぶ受けるはめになりました。

入会后

2.5 幹事

CLP・ガバナー補佐選出年度・公開例会「夜回り先生・水谷修」

3.5 ガバナー補佐の選出に戸惑い、ガバナー補佐事務局長

この2年間、手続要覧を肌身離さず(100年)

6.5 地区の会員増強委員

8.5 会長

9.5 米山記念奨学生カウンセラー(千林林)

10.5 2回目のガバナー補佐事務局長

会員増強委員長

国際奉仕委員長

職業奉仕委員長

17.5 ガバナー補佐

クラブで長く伝わる「ロータリアンは断らない」でございますが 確かに、私は断ることが 大変下手でございます。無理なものは やはり無理でございます。皆様、勇気を出して、これを乗り越えましょう。ただ、私は幹事・ガバナー補佐事務局長の2年間で聞かれるごとにお答えするために手続要覧を読みまくり、CLPで組織編制のためあらゆるものを調べ、資料を作成いたしました。そのおかげで、当時の知識ではございますが、基本的なことは押さえているつもりでございます。ただし、直近の新しい事に関しては、受付の窓口はございません。再度、確認してからお答えさせていただきます。

ちなみに、私自身も、RLIロータリー・リーダーシップ・研修会の研修を10月・11月・1月に受講いたします。

この目的：クラブの将来のリーダーの育成・新会員の視野を広げるための育成

(退会防止策の一環としても必要な事)

手続要覧もネットで検索していただきますと、15年前に比べますと当時の直訳文よりも読みやすくなっております。幹事様は、必見の資料でございますのでご活用下さい。

CLP で資料を調べる中で、米国のロータリアン・マイケル P、スレビニック氏の「ロータリーについて知れば知るほど、私はロータリーを好きになります」の言葉がございます。

是非、クラブの事業に積極的にご参加いただきまして、肌でロータリーを感じて下さい。

そして、ロータリー楽しんで下さい。

このこと のお願いから今年度の第4グループのテーマは「ロータリー活動を楽しもう」とさせていただきます。周年事業・IM・公開例会等企画計画書は保管してあります。いつでも喜んで提供させていただきますのでお気軽にお声をお掛けて下さい。

第1回のクラブ訪問のメインでございます。

皆様にガバナーの方針をお伝えさせていただきます。RIの会長は「シェカール・メーター」さんで、インドの方でございます。

キーワードは、

GROW MORE もっと成長しよう

DO MORE もっと行動しようでございます。

クラブに掲げていただいておりますテーマは、  
SERVE TO CHANGE LIVES

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」でございます。奉仕する時、誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かになります。

「奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃です」という大変印象的な表現をされておられます。もっと成長しようの手法は、

each one bring one

「みんなが1人を入会させよう」であり、もっと行動しようは「ロータリー奉仕デー」の開催でございます。地域を巻き込んでの、より強いインパクトを求めておられます。

次に今年度の「小林聡一郎ガバナー」は、甲府北クラブの所属でございます。テーマは、「新たな時代を生きるロータリー」でございます。

今を変化の潮目と捉え、新たな時代に踏み出そうと投げ掛けておられます。

例えとして、

土の時代・・・財力、地位、物の物質的豊かさから  
風の時代・・・情報、知性、センス、人脈等

形のない豊かさの時代への転換へ

今後、ロータリーは変わらなくてはを強く訴えておられます。ただ、この変化を 今までにない二つの事業の提案で求めておられます。

一つ目の提案は、RI会長のキーワードの「ロータリー奉仕デー」の開催であります。

これの開催にあたりまして、三つの条件がございます。

①2クラブ以上での開催

②地域の団体を巻き込んでの開催・・・地域団体の規模は25%以上を巻き込む事

③完了後の成果報告提出・・・地区ホームページ・ロータリーの友への掲載

今までとは違う新たな事業の立ち上げには、ご苦労も多いことでございます。

ただこれを開催することで得られることは、ロータリーを特別な存在ではなく、身近に感じていただけることで、地域での存在感のアピールに繋げることができます。

また、地域の他団体を巻き込むことで、その中から会員増強に繋げることもできます。

クラブの活性化のチャンスと捉えて取り組んでいただければ幸いです。

二つ目の提案は、少々厄介でございます、

each one bring one「みんなが一人を入会させよう」を受けまして、若い世代と女性を中心の「1グループ1クラブの創立」でございます。地区の8グループに、今までにない新しい6つのクラブを作ろうであります。皆様のどのクラブも、どれだけ頑張って、会員増強に取り組んでこられたかは、推して知るべしでございます。

ここで、第4グループ内に、新たにもう一つクラブを作ろうという提案は、私自身もあまりにも荷が重すぎるのではと感じております。

新クラブを作るためには、

①グループのどこの地区に作るか

②スポンサークラブはどこが受けていただけるか

③新クラブのアドバイザーは誰か

④クラブにチャーターメンバーがおられるクラブがあるかどうか

⑤子クラブを作った時に携わったメンバーいるかどうか

まさに難関でございます。

これに関しては、クラブの皆様のご意見を会長幹事会で揉んで現実性があるかどうかから取り組んでまいります。クラブでご協議をいただきまして、皆様からのご意見をお待ち申し上げます。

次回の会長幹事会は、8月21日でございます。この件は、8月10日のガバナー公式訪問時に再度、ご確認下さい。

ただ、この新しい時代、また変化に関しては、第4グループの事前アンケートの中で、10クラブ中、6クラブが 会長方針として掲げておられます。野村会長の今年度テーマ「例会のデジタル化・奉仕の日の実施」でございます。

何かをしなければ、変わらなければ という皆様の強い思いの表れだと受け止めさせていただいております。

会員増強は危機感を持って取り組むべき、最重点の 事業でございます。

2620地区では、会員が3,000人に切っただけから久しい訳でございます、地区での会員の年齢層は、60代・70代の割合が現在60%という現実がございます。

何卒ご理解をいただきまして前向きに捉えていただくことをお願い申し上げます。

さらに、7月5日のガバナー補佐会議で次年度、次々年度が加速しております。

今年度の浅原ガバナーエレクトを飛び越えて中村ノミニーから早くも ガバナー補佐の推薦のお願いが飛び込んでまいりました。

2022年4月規定審議会で決定予定の、国際RとR財団が一体となって「未来の夢計画」から「ロータリー未来形成」SRF へという方針転換でございます。

2030年からスタートとなる計画でございます、日本の34地区が、102の セクションに編制されまして今までの山梨県と区分され、静岡県が複数のセクションになる構想でございます。

ガバナーの単年度制が、セクションリーダーの2年制の複数年化に変わり、今後25~30クラブを担当して、支援していくこととなります。

参考：地域カウンスルは任期3年⇒選挙にて選出将来の日本の若手リーダーの育成のために、全てのクラブに呼び掛けをして、「意欲と能力のある方」をグループ内で自信を持って推薦しとの事でございます。

中村ノミニー曰く、必ずや「ガバナー補佐をやった良かった」と思っていただけの年度にすると述べておられます。

会員数が少なく、ガバナー補佐を選出できないクラブへの救済も含むようです。

ちなみに、次々年度、2023~2024年度は、

輪番制で袋井クラブ様がガバナー補佐の選出の順番でございます。

私の研修期間は9ヶ月でございますが、この年度は1年と9ヶ月となりそうです。

大変なものが、また一つ加わりました。

7月6日には、Gエレクト事務所から8月31日までに推薦のお願いがまいりました。

年度のスタートから、なかなかハードでございます。

最後に、IMでございますが、3月19日に予定させていただきました。

早いものでございまして、分区編制からもう少しで3年が経過いたします。新しいお仲間ができることに 喜びを感じておりましたが、なかなかお会いする機会がございません。

グループ内で、皆様にお会いできる機会は、IMと地区大会の2回だけでございます。

ここで、お断りをさせていただきますが、実は新提案にはもう一つございまして

「2クラブ以上の合同IMの開催」については、速やかにお断りをさせていただきました。

ちなみに、山梨3グループは合同でIMを開催するそうです。昨年度掛川クラブでは、コロナ渦で予定事業が出来ない環境下で、直前会長が、例会で今できることとして提案したのが「報徳思想を学ぶ取組み」でございます、講師を招き5回に渡る「心のスイッチ」勉強会を行いました。

例会中止もございまして、決して予定通りに進んだ訳ではありませんが、何とか5回を終え、最終で報徳社の社長の講和で幕を閉じました。

これを受けて、ロータリーを違う視点から見ていただければとの思いで企画をさせていただきます。

グループ内の皆様が、一同に会して親睦を図れるのはIMしかございません。 コロナ感染が収束して、開催できますことを祈るばかりでございます。このIMへの参加のお願いは、来年の2月に実行委員長とお邪魔させていただきます。

お伝えすることが盛沢山となりまして、今年度、皆様にご負担をお掛けすることが多い年度となりそうです。

私の補佐という立場をお汲み取りいただきまして、ご協力をお願い申し上げます。

本日、皆様とご縁をいただきましたことに感謝を申し上げますご挨拶とさせていただきます。

1年間、宜しく願い申し上げます。



新年度第一回の会員卓話に自ら名乗り出ましたが、小谷ガバナー補佐の訪問の折に緊張しております。

今年度の会員卓話のテーマは「自己紹介(自己PR)+環境」

でございます。松浦会長年度において30周年記念DVD作成の折、会報の全てのバックナンバーを拝見して、今年度のテーマにマッチした会員卓話の寄稿を見つけましたので、稲葉さんにお断りの上、本日配布させていただきました。そのお人柄とご苦労などを端的に知ることができる色褪せない納得の文面かと存じます。

さて私は以前自己紹介させていただきましたが、出身は春野町でございます。現在は浜松市天竜区になります。新東名森掛川ICから森町経由、浜松浜北ICから天竜二俣経由、あるいは、大井川を北上し国道365号線から山越えて生家に辿り着きます。

小学校は数年前に廃校になり、当時寄宿舎生活を送った中学校も3校統合にて名称変更になっております。

大学卒業後は静岡を中心に営業展開する住宅メーカーに就職しました。当時浜松のマイホームセンターに新規出店ということで、展示場が完成するまでの6カ月間来る日も来る日も飛び込み営業をしたことが、これまで社会人になってからの営業一筋の原点です。

2020年4月に縁あって、生命保険業界の門を叩くこととなりアリコ(現メットライフ生命)にお世話になりました。大体10人に転職の話をすれば、2~3人が応援、同数が反対、残りが消極的うなずきでした。「知人親戚を回って辞めることになる」との言葉に反骨精神を燃やし、当初から飛び込み&テレアポをする日々で、意地でも知人親戚は回りませんでした。

ご縁をいただいて藤枝市内ですと清里や駿河台、青木、田沼でも飛込で保険をお預かりしております。ピンポンを押して出てきてくれる時代だったので、今よりもやりやすかった時代と記憶しております。

焼津駅南商店街も飛込をしました。焼津の商店主、焼津に限りませんが保険はそもそも

「NoThankYou」が当たり前ですが、判断は話を聞いてからする様子でじっくり話を聞いていただいた方がいらっしゃいます。当時の私からは二回りは年の離れた、髭を蓄えた衣料品販売の経営者でした。「趣旨は分かったが自分のライフプランに今の日本社も保険を悪くはないな」結果、お嬢さんの保険のご相談を承りました。ほどなくしてその方がお亡くなりになったことをお嬢様から伺いました。

そんなことがあってから随分月日は流れましたが、今年の3月に冒頭の30周年記念DVD作成の折に、他界されたご本人を藤枝南RC創立10周年記念パーティーのスナップ写真に発見しました。ゲストで参加された焼津RC服部会長と幹事でした。「あーあの社長は幹事を務めたロータリアンだったのか」十数年たって知りました。

その写真を奥様にお渡ししましたところ、大変懐かしいご様子で、仏壇の色褪せた写真と並べて飾られるとのこと、お喜びいただきました。会長就任を諦め闘病をされましたが「会長をやれなかったことが心残り」とご本人の談を奥様から披露されました。

多くのご縁もあってクラブに籍を置かせていただいておりますが、改めてロータリークラブの意味を故人の17回忌の年に深く知る機会をいただきました。

## 例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
7/30(金) 第1421回	お弁当配布	小杉苑
8/6(金) 第1422回	ガバナー訪問	理事会
8/20(金) 第1423回	交流例会	小杉苑
8/27(金) 第1424回	納涼夜間例会	小杉苑

## ■ 今週の一言

江崎直利君



先日日本のエレキの神様、寺内タケシさんが亡くなりました  
私が小学生の頃、加山雄三さんの若大将シリーズの映画が流行り、

エレキノ若大将に出演されていました  
さて私の推しですが、YouTubeにエド山口の江戸日記というのがあります  
エレキギターを即興で弾きながら、その頃の昭和の時代の懐かしい話をされています  
つつい見ってしまうのですが、  
そこでは、あの寺内タケシさんが亡くなったのに世間は、それほど騒いでいないと嘆いていました



静岡第4グループ  
ガバナー補佐 小谷幸一様  
事務局長 鈴木良太様



藤枝ロータリークラブ  
会長 江崎晴城様  
幹事 山田賀昭様  
幹事 平野純也様

